

事務連絡
令和8年2月12日

各保健所設置市長 様

兵庫県保健医療部
疾病対策課感染症対策官

奈良県における麻しん患者発生に係る情報提供について

令和8年2月10日に奈良県が別添のとおり麻しん患者の発生について公表を行いました。

当該患者からの感染による新たな患者発生の可能性（2月25日まで）がありますので、情報共有します。

なお、別添写しのとおり、関係団体あて通知していること申し添えます。

【担当】

兵庫県保健医療部疾病対策課

感染症対策推進班 藤井

TEL : 078-362-3213 (内 79329)

MAIL : shippeitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

写

事務連絡
令和8年2月12日

一般社団法人兵庫県医師会長
一般社団法人兵庫県病院協会
一般社団法人兵庫県民間病院協会
一般社団法人兵庫県精神科病院協会 } 様

兵庫県保健医療部
疾病対策課感染症対策官

奈良県における麻しん患者発生に係る情報提供について

令和8年2月10日に奈良県が別添のとおり麻しん患者の発生について公表を行いました。

当該患者からの感染による新たな患者発生の可能性（2月25日まで）がありますので、情報共有するとともに、貴会会員への周知についてよろしくお願ひします。

記

- 1 医療機関において麻しんの疑い例を診察した場合、最寄りの健康福祉事務所（保健所）まで連絡をお願いします。

【担当】

兵庫県保健医療部疾病対策課

感染症対策推進班 藤井

TEL : 078-362-3213 (内 79329)

MAIL : shippeitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

疾 対 第 7 6 4 号
令和8年2月10日

各自治体 感染症対策主管課長 殿

奈良県福祉保険部医療政策局疾病対策課長

麻しん患者発生に係る情報提供について

本県で麻しん患者が発生し、当該患者の疫学調査を行った結果、別添のとおり、感染の可能性がある期間に、不特定多数の方が利用する施設等を利用していることが判明しました。

つきましては、当該施設利用者等の特定が困難であることから、広く情報提供を行います。

施設等利用者等から貴自治体の保健所へ相談があった場合には、ご対応いただきますようお願いいたします。

奈良県福祉保険部医療政策局
疾病対策課 感染症係 大本・鎌田
TEL : 0742-27-8612
Mail : kenko@office.pref.nara.lg.jp

報 道 資 料

発表年月日 令和8年2月10日(火)
担当部署名 福祉保険部医療政策局疾病対策課
担当者 市川・小池
連絡先 0742-27-8612 (内線 62312)

麻しん(はしか)患者の発生に伴う注意喚起

令和8年2月9日(月)、郡山保健所管内の医療機関から麻しんの発生届が提出され、県保健研究センターで遺伝子検査を実施したところ、麻しん陽性であることが分かりました。

当該患者の疫学調査を行った結果、感染の可能性がある期間に、**不特定多数の方が利用する施設等**を利用していることが判明しましたので、広く注意喚起のため報道発表します。

報道に際しては、患者のプライバシーの保護及び施設の風評被害にならないよう、十分配慮していただきますようお願いいたします。

【不特定多数の方と接触した可能性がある日時及び施設等】

日付	滞在時間	施設
1/28(水)	12時半～21時頃	無印良品 イオンモール橿原(橿原市)
1/29(木)	11時半～12時半頃	岡寺(龍蓋寺)(明日香村)
	13時半～14時半頃	四川料理 金峰閣(広陵町)
1/30(金)	8時半～17時頃	無印良品 イオンモール橿原(橿原市)
	15時～16時頃	バーガーキング イオンモール橿原店(橿原市)
1/31(土)	12時半～21時頃	無印良品 イオンモール橿原(橿原市)
2/2(月)	9時頃～5分程度	ふくしまクリニック(天理市)
	11時～12時頃	
2/4(水)	9時～10時頃	ふくしまクリニック(天理市)

※当該患者は自家用車を利用しており、公共交通機関の利用はありません。

※麻しんウイルスの空気中での生存期間は2時間以内とされています。現時点において麻しん患者が利用した施設等を利用されても感染の心配はありません。施設への問い合わせはご遠慮ください。

※特定されている接触者については、保健所にて健康観察を実施しています。

【県民の皆様へ】

麻しん患者と接触した場合は、潜伏期間(病原微生物が身体の中に入り、症状が出るまでの期間)を考慮し、**接触後21日間の健康観察が必要です。**

上記において施設等を利用した方で、**2月25日(水)までに、発熱、風邪症状、発疹の症状が出現した場合は、医療機関の受診が必要です。**

麻疹は感染力がきわめて強い感染症で、典型的な症状として、感染すると約 10 日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2～3 日熱が続いたあと、その後一旦熱は下がりますが、再び 39 度以上の高熱と発疹が出現します。

受診する前に最寄りの保健所に連絡するか、必ず医療機関に事前に電話連絡のうえ、「麻疹かもしれない」ことを伝え、指示に従ってください。

麻疹は感染力が強く、空気感染もするので、マスクのみでは予防することができません。予防接種が最も有効な方法です。

2000 年以前の生まれの方は、現在の定期接種(2 回)の対象ではなかったため、免疫が不十分な可能性があるため、特に注意が必要です。過去に患ったかどうか、ワクチンを接種したかどうかは母子手帳等でご確認ください。

【麻疹の発生状況】

年	2022 R 4	2023 R 5	2024 R 6	2025 R 7	2026 R 8
奈良県	0	0	2	2	1 (今回)
全 国	6	45	122	265	23※

※全国値は、R 8 年 2 月 4 日(水)現在

【参考】

●患者の概要

30 歳代、女性

主な症状：発熱、結膜充血、眼脂、コプリック斑※、発疹

現在の状況：入院中

予防接種歴：無し

海外渡航歴：無し

※頬粘膜（口のなかの頬の裏側）にやや隆起した 1mm 程度の小さな白色の小さな斑点

●発症から陽性確定までの経過等

令和 8 年 1 月 29 日(木) 発症（発熱、関節痛）

2 月 2 日(月) クリニック受診

4 日(水) クリニック受診後、医療機関に入院

9 日(月) 麻疹発生届（臨床診断例）受理

県保健研究センターにおける遺伝子検査の結果、麻疹陽性確定